

学校だより

明るく 元気に たくましく



広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

平成27年10月2日発行

農園から見た「中秋の名月」と農園で奇麗に咲く「秋桜」

TEL 082-250-7101

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-250-7102

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

□ 新学期、明るく元気にスタート！！

9月2日(月)始業式を行いました。始業式では児童生徒に視覚的にも理解しやすいように夏季休業中に行われた出来事等をパワーポイントでスクリーンに映し出しながら夏休みを振り返りました。その後、2学期も「得意なことを伸ばそう!」「苦手なことにも仲間と共にチャレンジしよう!」「明るく、元気に、たくましく頑張ろう!」と児童生徒に話しました。

児童生徒たちの学校が始まるのを待ちに待っていたかのような輝く笑顔と、体育館いっぱい明るく力強く響き渡った校歌の歌声に、新学期に懸ける意気込みを感じることができました。

さて、2学期は小学部運動会、中学部運動会、高等部宿泊研修、修学旅行、文化祭と学校行事が続きます。これら行事に向けた学習の一つ一つの積み重ねが児童生徒の主体性を育み、生きる力につながっていきます。児童生徒が日頃の学習の成果を思う存分発揮することを願っています。また、いよいよ11月12日(木)、13日(金)の全国学校体育研究大会(広島大会)を迎えます。先生方が3年間、体育を切り口にして環境づくりに視点を当てた授業づくり、授業改善に一生懸命取り組んできた成果を多くの方々に見ていただきたいと思っています。寒暖の差の激しいこの季節、体調の管理にはくれぐれも気を付けて、スポーツや芸術の秋を実りあるものにしていきましょう。



「明るく元気にたくましく頑張ろう!」

□ リレー・フォー・ライフ・ジャパン2015広島

9月5日(土)6日(日)に、リレー・フォー・ライフ・ジャパン2015広島が2年ぶりに本校で行われました。「リレーフォーライフ」は、24時間がん闘う方々の勇気を称え、患者や家族、友人、支援者と共に交代で夜通しグラウンドを歩き続けます。地域一丸となってがん闘う連帯感を育み、がんで悩むことのない社会を実現するためのチャリティイベントです。5日夕方より6日に掛けてあいにくの雨となりましたが1階の廊下を歩くことができ「全天候型の施設で大変有り難かったです。」と喜んでいただきました。ステージ、講演会、マンモグラフィー検査や飲食ブースもあり、約1000人の方がこのイベントに参加されました。開会式には広島副市長 室田 哲男様もお見えになられ、セレモニーの後、学校の見学もしていただきました。

PTA会長も駆け付け、
チーム市立広島特支も参加



熱心に見学される室田副市長
(右から2人目)



□ 家族参観日

9月12日(土)の家族参観日には、724名の多くの保護者や御家族の皆様、御来校いただきましてありがとうございました。児童生徒の様子や授業を参観していただき、どのような感想をもたれましたでしょうか。16日(水)には2学期の個別の指導計画をお渡ししました。授業は個別の指導計画に基づく内容となっていましたでしょうか。児童生徒の主体性を引き出す支援になっていたでしょうか。児童生徒の実態に応じたきめ細かな指導の手立てがなされていたでしょうか。本校はビジョンの一つとして「専門性を高め合い、たゆまぬ教育実践を行う学校」を目指し、常に授業の質的向上に重点的に取り組んでいます。我々教師にとって授業が命です。いつも参観後のアンケートにお答えいただきありがとうございます。アンケートの内容や御意見、御感想を、今後の指導に生かしていきます。

訪問学級「生活単元学習」

「大きな満月だ」

小学部第2学年「遊びの指導」

中学部第1学年「美術」

高等部第3学年
「総合的な学習の時間」

～広島車いすダンスくらぶを招いて～



□ 高等部第1学年宿泊研修

高等部第1学年第Ⅲ類型と第Ⅱ類型、職業コースの第1グループは9月17日(木)・18日(金)に一泊二日の宿泊研修を実施しました。この宿泊研修には、大きく二つの目的があります。一つは、生徒実態に応じた職場見学や体験活動を研修内容に取り入れて卒業後の生活を考える機会としていることです。二つ目は、集団宿泊活動を通して、生徒の自立性やマナー等の社会生活を営む上での態度を養うことです。この二つの目標は、「児童生徒の自立と社会参加を目指す」という本校のビジョンを具現化する上で必要不可欠であり、早い時期からの取組によって達成されるものと考えています。

本年度の第1グループの1日目はⅢ類型がコンフォレスト湯来でのピザ作りと湯来交流体験センター見学、Ⅱ類型が廿日市市木材利用センターでのクラフト体験と造幣局見学、職業コースがガラスの里でのお好み焼き作りとマドラー作りの体験学習を行い、2日目はⅢ類型が江波山気象館での見学・体験、Ⅱ類型が牛田浄水場の見学、職業コースが海蔵寺での座禅体験を行いました。



木材利用センターでの
スパイスラック作り



造幣局見学



テーブルマナー研修



江波山気象館 20m/s の風体験



海蔵寺での座禅体験

宿泊場所のグランドプリンスホテル広島でのテーブルマナー講習では、生徒たちは美しい海と夜景を窓越しに、上手にフォークやナイフ、スプーン、ナプキンを使ってコース料理を堪能していました。事前学習の成果を十分に感じさせてくれるものでした。高等部に入学して新しい仲間との初めての経験で不安や緊張感もありましたが、この宿泊研修を通して、主体性や社会生活をする上で必要なマナーやルール、友達と協力することの大切さなど多くのことを学習しました。学級の友達との絆、団結力も深めることができたのではないのでしょうか。第Ⅰ類型、重複第ⅠA・B類型、訪問学級の中島君の第2グループは、10月1日(木)と2日(金)にヌマジ交通ミュージアムでの体験・見学、エリザベト音楽大学での音楽鑑賞を日中の研修とし、同じくグランドプリンスホテル広島に宿泊して研修を行います。

□ 上田宗箇流より学ぶ ～優しい心遣い～

9月25日(金)に職業コースが茶道上田宗箇流の上田流和風堂事務局長 藤原 和人様、中村 宗品 先生、平田 芳子 先生をお招きしてお茶の会を行いました。生活指導室の和室は、すすきや萩、サルビアが生けられ、壁には秋にちなんだ掛け軸が掛けられていて、桃山時代にタイムスリップしたような素敵な空間の中で、生徒たちは7月30日に江田島焼きの 沖山 努 先生の御指導の下に制作した世界に一つだけの自分の茶器を使って和菓子と抹茶をじっくり味わっていました。会場を出るときには、しびれた足に顔を少しゆがめながらも「ゆったりした気持ちになれた。」「気持ちがほっとした。」「又、やりたい。」等の感想を聞くことができました。豊かな世界が心にまた一つ広がったのではないのでしょうか。



「お粗末様でした。」
「結構でございました。」

□ モルディブ共和国研修員7名視察

本校の水耕栽培のお話をいただいている(有)上野園芸がモルディブ共和国の農業支援をされていることで今回の視察が実現しました。モルディブ共和国は御存知のように漁業と観光業が主要産業で、海拔1.8mのサンゴから成る島は塩害で農業には適さない環境で野菜を食べる習慣が余りないそうです。野菜を食する習慣を得るための環境づくりと栽培知識を身に付けるために2週間日本で研修されるそうです。海に近い本校の農場で、障害を有する生徒が青々と生い茂った野菜やハーブを栽培し、更に石けんやろうそく、ポプリなどの製品に加工する技術に大変驚かされていました。それと同時に、「私たちでも『やればできるんだ』という思いを強くすることができた大変有意義な視察になりました。」と喜んでいただきました。



熱心に見学する研修員

※ 御来校いただいた方々(教育相談での見学は除いています。)

日付	団体名等	人数
9月3日(木)	広島デルタライオンズクラブ 会長 大淵 光広 様他4名	5名
9月8日(火)9日(水)	介護等の体験(学生)	96名
9月17日(木)	子どもの権利委員会の皆様	23名
9月24日(木)	平成27年度特別支援学校教育実習入門(広大特別支援教育専攻学生)	16名
9月25日(金)	上田宗箇流 上田流和風堂	3名
9月25日(金)	モルディブ共和国研修員7名他2名	9名
9月28日(月)	広島大学大学院生	1名
9月29日(火)	衆議院議員	1名
9月30日(水)	もみじライオンズクラブ	1名

